

# 伊藤 ゆきひろの ちょっとタイム

<No.103号> 2019年10月1日発行



## ごあいさつ



刈谷市議会議員

コスモス畑の中からチョココンと子どもの頭がのぞく度、大人に笑顔が溢れます。実りの秋が始まり食欲を誘いますが、秋の風物詩とされる「目黒のさんま祭り」は、記録的な不漁から初めて冷凍サンマが振る舞われたとのこと、海水温上昇や近隣国大型船の公海での先取りが背景のようですが、豊かな秋の食卓を待つこの頃です。

そんな中、10月より消費税が10%に引き上げられ、増収分は待機児童解消や幼児教育無償化等、子育て世代を中心に全額社会保障に充当ということで本市では、今月から幼児教育・保育の無償化を実施します。しかし、国からの財源措置は来年3月まで、その後は各自自治体の全額負担となるため、今後の増税増収分使途について精査して行く必要があります。

ところで先月、国連気候行動サミットでスエーデンの少女の演説「全ての将来世代があなた達を注視している」は世界中の大人の心奥を揺さ振りました。私共大人は子ども達の将来を真摯に受け止め、責任の具体化を早急に果たして行かなければなりません。私も次世代が安心できるまちづくりに邁進します。

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



## 歳時記

10月 1日 (火) 衣替え  
8日 (火) 寒露  
11日 (金) 十三夜  
14日 (月・祝) 体育の日  
22日 (火・休) 即位礼正殿の儀  
24日 (木) 霜降

夕暮れ時の清んだ空気や、茜色の雲を仰ぎながら揺れるススキの波に、過ぎた日同じような情景があったことを思い出し、ふと切なさを感じる秋です。からだも心も充実させるため、様々な挑戦を始めてみてはいかがでしょうか。

## 9月のフットワーク

### 刈谷市 令和元年9月 定例議会 報告

報告案件	単行議案	条例議案	決算認定	予算議案	議員提出議案	陳情	意見書
1件	6件	15件	8件	5件	3件	7件	5件
—	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	3件採択	不採択

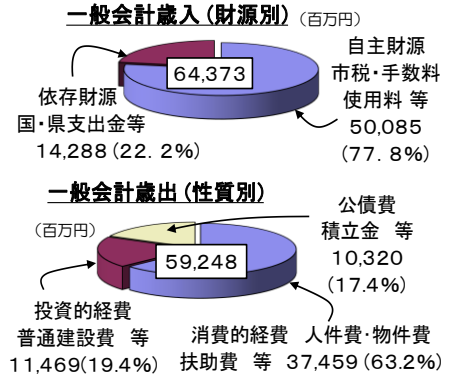
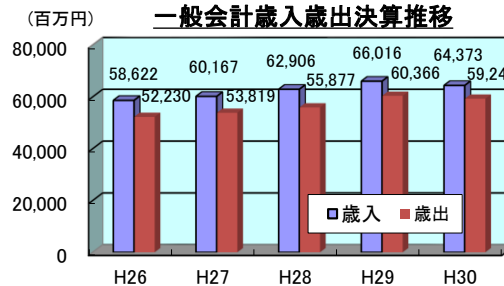
< 議会日程 >	
9/4~6	本会議(一般質問)
9/10~13	各種常任委員会 決算・予算分科会
9/25	決算・予算特別委員会
9/26	本会議(議案採決)

### ◆ 主な議案の内容

- 【議案】・業務委託契約について(市役所南側に4層5段自走式立体駐車場の建設)
- ・刈谷市男女共同参画推進条例の制定。
- ・子ども・子育て支援法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定。
- 【議員提出議案】国および愛知県の私学助成拡充に関する意見書 等。
- 【陳情】定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情。

### 平成30年度【決算報告】

区分	H29年度	H30年度	対前年度比較		
			増減額	増減率(%)	
歳入	一般会計	66,016	64,373	△1,643	△2.5
	特別会計	24,962	23,575	△1,387	△5.6
計	90,978	87,948	△3,030	△3.3	
歳出	一般会計	60,366	59,248	△1,118	△1.9
	特別会計	21,910	20,867	△1,043	△4.8
計	82,276	80,116	△2,160	△2.6	



歳入は、自主財源比率が前年度比較で、2.0ポイント上昇しており、引き続き高い水準で良好な財政体質を維持している。  
歳出は、対前年度比11億1千万円(1.9%)減少したが、安全安心に学び活動できる環境整備に必要な財源が投入され適正な運営が図られている。

### 令和元年度【補正予算概要】

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	58,026	647	58,673
特別会計	23,995	446	24,441
企業会計	9,919	5	9,924
合計	91,940	1,098	93,038

(昨年同月比 1.4%増) (百万円)

### 【主な補正予算事業】

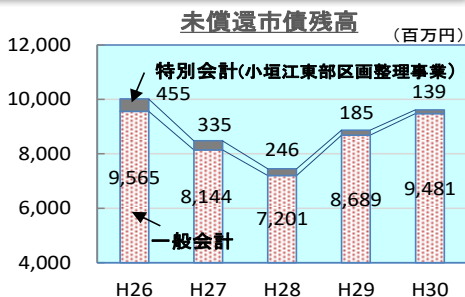
- ・特殊詐欺対策事業(274万円)
- ・高齢者安全運転支援装置費補助事業(1,440万円)
- ・子育てのための施設利用給付事業(5,975万円)
- ・児童遊園管理事業(4,382万円)
- ・幼稚園(3園)屋外環境整備事業(1億8,835万円)

# 9月のフットワーク

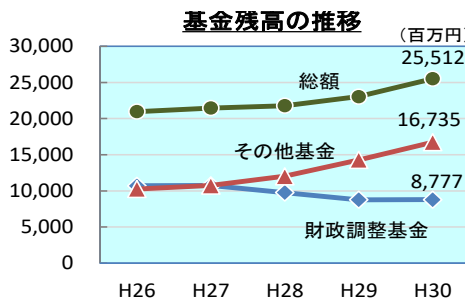
## 刈谷市の市債(借金)・基金(貯金)残高状況と決算結果からの財政指標

市債未償還残高 (百万円)	一般会計	特別会計
H29年度末	8,689	185
H30 年度中	起債額	1,776
	償還額	984
H30年度末	9,481	139
合計残高	9,620	

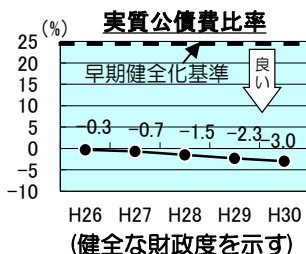
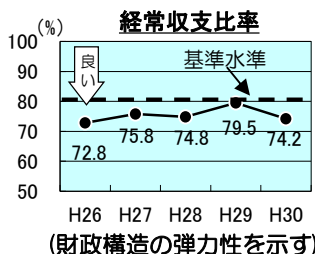
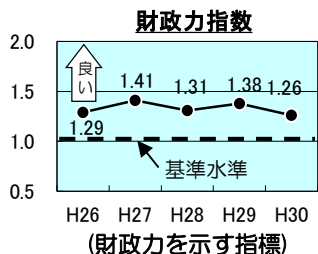
特別会計は小垣江東部区画整理事業



基金残高(百万円)	H29年度 末残高	H30年度 末残高
財政調整基金	8,766	8,777
公共施設維持保全基金	4,064	6,131
亀城公園等整備基金	2,162	1,623
都市交通施設整備基金	5,501	6,740
その他	2,547	2,241
計	23,040	25,512



### <刈谷市の財政状況>



### ちよこっと情報

### 幼児教育・保育の無償化施行 (令和元年10月1日~)



対象施設と保育料	0~2歳児	3~5歳児
公私立幼稚園 認可保育所 認定こども園 など	住民税非課税世帯は 無償	無償 〔子ども子育て支援新制度に 移行していない私幼稚園は 月額25,700円まで無償〕
幼稚園の預かり保育	—	月額11,300円まで無償
認可外保育施設など	住民税非課税世帯は、 月額42,000円まで 無償	月額37,000円まで無償
就学前障害児の発達支援	—	無償

## 伊藤ゆきひろの

## ちよこっと情報 !!



### 刈谷 良いトコ



天井いっぱい光の差す明るい空間。広いホールには新しい時代の空気、それを抜けると刈谷市の温故知新が一挙に観られます。さて、ここはどこでしょう？



9/1発行の<No.102>の答えは、築地町ついち公園エントランス脇で人々をお出迎える、身の丈数メートルのトイレでした。これからは、陽だまりが嬉しい季節です。

### "カトラリーの歴史"への招待☆ (Chapter 2)

日本人にとっては当然の箸や匙等を使う食事作法ですが、手で直接食べ物を口に運ぶ手食文化はアフリカ・中近東・インドなど、世界で40%以上に上ります。そうした文化圏では、口より先に手で味わうことからカトラリーを使うよりも優れた食事作法とされ、よく洗った手の方が清潔だと考えられているようです。一方日本では既に旧石器時代の埋蔵品から木製の匙が、縄文時代の遺跡からは石匙が出土し、6~7世紀頃には朝廷が中国に遣隋使を送った折、箸と匙を使う作法が伝わったとあり、平安時代では宮中の正式な食事に並べられていました。シルクロードを通して運ばれた金属のスプーン・匙は、今昔物語や枕草子にも"金属の匙と食器がぶつかってカチカチ音がする"等の記述がありますが、非常に高価な故か武家の時代は箸のように定着せず、茶の湯の道具等に止まりました。明治時代以降、文明開化の波は洋食の普及をもたらし、昭和初期には一般家庭にも洋のカトラリーが。それでも変わらぬ箸の文化には、他を思い遣る精神が宿るため、空箸・指し箸等の嫌い箸或いは忌み箸というマナーが有り、親から子へ伝えられるべき感謝や礼儀作法の心得を 家族共有の機会となることを願います。

### 10月の行事予定

- 10月 6日(日) トヨタ車体労組定期大会
- 8日(火) 刈谷市戦没者追悼式
- 12日(土) 幼稚園運動会
- 15日(火) 市民クラブ会派総会
- 16日(水) ~18日(金) 福祉産業委員会行政視察
- 27日(日) 元刈谷地区防災訓練

"まじめに  
コツコツ、即行動"  
頑張ります!!

